

治療後の状態を維持するためには定期健診が不可欠です。

一度治療を終えた歯が、数年後に再びむし歯になって再治療、歯周病が再発して再治療ということは少なくありません。治療した状態を長く保つために、定期健診を受診しましょう。

定期健診では次のような内容を必要に応じて行います。

お口の中のチェック

むし歯、歯周病、被せ物の状態など、お口全体の状態をチェックします。必要であれば検査やレントゲン撮影を行います。



歯のクリーニング

歯の表面のクリーニングで、歯磨きでは取れない細菌の膜や汚れを除去します。歯石があった場合には、歯石の除去を行います。



歯みがき指導

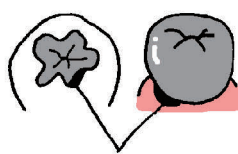
歯磨きは、いつの間にか“自己流”になりがちで、磨き残しをつくってしまいます。磨き残しの箇所をチェックし、歯磨きのポイントを説明します。



被せ物や詰め物のチェックも重要です。

被せ物や詰め物、被せ物の下にある土台、被せ物などを付けるセメントは、年月の経過とともに劣化します。劣化した状態を放置するとお口の中の様々なトラブルの原因になります。被せ物や詰め物などの状態は患者様ご自身では分からないので、定期的なチェックが重要です。

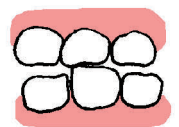
劣化した状態が及ぼす影響



隙間にむし歯
(2次う蝕)



プラークが溜まり歯周病に



咬み合わせへの影響



はずれやすくなる



被せ物の土台の腐食
歯の根の部分に悪影響



変色し見た目がよくない(特に前歯)

歯の Q & A

Q セラミックの見た目以外のメリットは何ですか?

A セラミック治療というと、天然の歯に近い透明感や色調を再現できるため「見た目を美しくする治療」という印象を持っている方が多いと思いますが、セラミック治療のメリットは”歯を長持ちさせ、健康面にも良い”という点です。

歯と体に優しい



セラミックの見た目以外のメリット

劣化・変色しないので、美しさを維持できる

保険の前歯は表面がプラスチックのため変色しますが、セラミックは劣化・変色・着色などがいないため、年月が経っても治療後の美しさを持続します。



歯や歯ぐきの変色、金属アレルギーの心配がない

銀歯の場合、金属イオンが溶け出し、歯や歯ぐきを黒く変色させたり、金属アレルギーの原因になることがあります。セラミック素材はそのような心配がありません。



むし歯が再発しにくい

セラミックは変形によって”歯との間に隙間を作る”ということがないので、再度むし歯になるリスクが減ります。



衛生的で、口臭の原因になりにくい

セラミックは唾液を吸収したり、傷がつかないため、細菌が繁殖しづらく、口臭の原因になりにくいのも特徴です。また、汚れや歯垢が付着しにくく衛生的です。

